

北部土木事務所栗原地域事務所

Information

スマイルサポーター意見交換会報告

令和6年
3月28日



意見交換会の概要を
お知らせします！



県では、県管理の道路・河川の清掃や除草など、良好な環境づくりに積極的に取り組んでいただけの団体等を「スマイルサポーター」に認定しています。栗原管内では、63の団体・個人に、スマイルサポーターとして地域の美化活動に取り組んでいただいています。

令和5年11月7日にスマイルサポーター意見交換会を開催いたしました。当日は、栗原地方ダム総合事務所との共催で、26団体のサポーターの皆さんから普段の活動の様子やご意見などを伺いました。



【主なご意見】

- ・高齡化が課題。人員が減少している。暑い時期の活動は、熱中症にならないよう、注意している。
- ・先に立って引っ張っていく人が少なくなっている。
- ・サポーターの看板を直してもらった。看板がみすぼらしくなると、捨てられやすくなる。
- ・事業所の規模が縮小して、活動人員も減少したが、できることを継続したい。
- ・活動することによって、お客様が来るようになった。
- ・若手社員教育の場として活用している。
- ・活動区域で災害復旧工事が進行中だが、工事完了後も活動してよいか。
→活動してほしい。形状が変わると思うので注意してほしい。完了時期は確認の上、連絡する。
(土木事務所)

(清掃)

- ・活動当初からゴミが減っている。きれいにしていると捨てる側も躊躇するのかもしれない。
- ・車がスピードを出す区間なので、ヘルメット・チョッキを着用し、目立つように活動している。
- ・区長や近隣の方々と道路清掃について意見交換を行う機会があり、協力もいただいている。
- ・清掃している区間外の道路の汚れが目につく。活動区間の拡大を検討したい。

(除草)

- ・マルチを使ったら雑草がシートの隙間から伸びてきた。除草するのにシートが邪魔になる。
- ・除草剤の使用を検討したいが、どうか。
→皆でむしるしかない。除草剤を使うと花も枯れる。(他のサポーターから)
- ・活動区間の道路維持管理(植木の剪定)や隣接区間のサポーターと日程を調整して活動したい。
- ・葛の葉が長く伸びており、除草に大変苦勞している。葛の葉の対策があれば教えてほしい。
→6月頃までに高枝鋏で根から切るといい。(他のサポーターから)
- ・堤防がきれいになることで、横転事故や脱輪がだいぶ少なくなっている。
- ・支障木の伐採については、行政で対応してほしい。中洲の処理をしてほしい。
→酷い箇所から順次、撤去伐採を行っていく。(土木事務所)
- ・堤防がない箇所の築堤工事をお願いしたい。
- ・堤防の管理用通路は通学路にもなっている。河川側にガードレール等を設置してほしい。
→個別に調査・検討していく。(土木事務所)
- ・草刈機を使える人が少なくなり、鎌を使う人が多い。

(植栽)

- ・沿線の木が枯れる。植栽スペースの土がよくないのでは。融雪剤の影響とも思う。
- ・活動区間で咲いた菜の花を分けてもらえないかと声をかけられた。どう対応すべきか。
→規制はないが外来生物の可能性あり。地方振興事務所林業振興部に相談されたい。(土木事務所)
- ・植栽を変更したいが、既存の植栽を断りなしに撤去してよいか。
→管理の都合があるので、事前に相談してほしい。(土木事務所)
- ・苗木を提供してほしい。
→今後全県のとりまとめを行い、要望を踏まえてできることを検討したい。(道路課)

参加いただきました皆さんから、様々なご意見をいただきました。ありがとうございました。

宮城県北部土木事務所栗原地域事務所行政班

987-2251 栗原市築館藤木5-1 (栗原合同庁舎)

T E L: 0228-22-2174

F A X: 0228-22-9049

E-mail: nh-khdbkgs@pref.miyagi.lg.jp

